

地域科学特別演習 II

4 単位 (必修) 2 年 (通年)

平井 松午・教授 / 地域科学専攻 (博士前期課程) 地域創生

【授業目的】 「景観分析・地域分析の歴史地理学的研究」の下に博士論文を作成することを目的とする。

【授業概要】 歴史地理学的視点に立つ景観分析・地域分析 (GIS 分析を含む) にもとづく博士論文の作成に向けて指導する。具体的には、それまでに受講者が公表した学術論文や GIS 地図などをもとに、研究内容の妥当性・有効性について検討する。その上で、博士論文としてまとめるべく指導する。

【キーワード】 地理学, GIS, 景観分析, 地域分析

【到達目標】 本授業の到達目標は、歴史的な空間科学として、GIS(地理情報システム)等を活用した歴史地理学的研究課題・手法の下に行う分析結果の知的成果を、博士論文として作成する能力を育むことにある。なお、博士論文の執筆にあたっては、それまでに受講者が公表した学術論文をベースに作成する。

【授業計画】

1. 研究テーマ・課題の設定
2. 公表論文についての検証
3. 研究計画 (プロポーザル) および博士論文構成の作成
4. 関連データの収集と検証
5. 収集データの分析と検証 < 中間報告の実施 >
6. 補足調査の実施
7. 分析結果・調査結果の検証 < 中間報告の実施 >
8. 研究成果報告 (博士論文) の執筆作成
9. 研究成果報告 (博士論文) 執筆内容の検討
10. 研究成果 (博士論文) の中間報告と指導
11. 予備審査のための博士論文梗概の作成
12. 予備審査の実施
13. 研究成果報告 (博士論文) の提出
14. 研究成果報告 (博士論文) についての審査・講評
15. 指導の総括

【成績評価】 本授業は演習形式で行い、受講学生には発表 (学会を含む) を課す。授業への取組姿勢や質疑内容、発表内容、レポート・論文 (学会誌を含む) 等により、評価を行う。

【教科書】 なし。授業時に必要なテキスト・資料については適宜指示する。

【参考書】 なし。授業時に必要なテキスト・資料については適宜指示する。

【授業コンテンツ】 <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=218142>

【連絡先】

⇒ 平井 (2116, 088-656-7159, hirai@ias.tokushima-u.ac.jp) MAIL